

# 平成29年4月現在の鳥インフルエンザ情勢

※3月31日現在  
22都道府県で  
死亡野鳥等から  
218例検出

北海道、青森県、  
岩手県、宮城県、  
秋田県、福島県、  
茨城県、栃木県、  
東京都、新潟県、  
石川県、愛知県、  
三重県、滋賀県、  
**京都府**、兵庫県、  
鳥取県、山口県、  
長崎県、大分県、  
鹿児島県

平成28年12月16日 北海道清水町  
採卵鶏 283,952羽

平成28年11月28日 青森県青森市  
フランス鴨 18,360羽

平成28年12月2日 青森県青森市  
フランス鴨 4,720羽

平成29年3月24日 宮城県栗原市  
採卵鶏 220,948羽

平成28年11月29日 新潟県関川村  
採卵鶏 314,000羽

平成28年11月30日 新潟県上越市  
採卵鶏 236,000羽

平成29年2月4日 佐賀県江北町  
肉用種鶏 70,743羽

平成29年3月24日 千葉県旭市  
採卵鶏 61,875羽

平成29年1月14日 岐阜県山県市  
採卵鶏 81,459羽

平成28年12月27日 熊本県南関町  
採卵鶏 107,000羽

平成28年12月19日 宮崎県川南町  
肉用鶏 122,000

平成29年1月24日 宮崎県木城町  
肉用鶏 168,400羽

- ◆国内12農場で高病原性鳥インフルエンザ(H5N6亜型)が発生しました(全ての農場で防疫措置は完了しています)。
- ◆今回の高病原性鳥インフルエンザの発生は昨年11月～今年3月の長期間に及び、4月に入っても発生リスクは高いと考えられます。
- ◆**家さんの健康管理と早期発見、発生予防対策の徹底をお願いします。**